

PRESS RELEASE

創刊100年を超える宗教専門紙 文化時報が、 新WEBメディア「文化時報デジタル」を10月1日に創刊

「読み終わった後に、見えるものが変わる。」新しい読者体験を届けるWEBメディア

株式会社文化時報社（所在地：京都府京都市下京区猪熊通梅小路上ル、代表：小野木康雄）は、2026年10月1日、新WEBメディア「文化時報デジタル」を創刊しました。

▼文化時報デジタル ログ



01 「文化時報デジタル」について

文化時報は、創刊以来100年以上にわたり、仏教や神道など宗教・宗派を超えた宗教界の動向や、文化や社会に関する情報を新聞という形で発信してきました。

「文化時報デジタル」は、これまで文化時報が培ってきた宗教界への取材・報道を基盤に、宗教に関する情報だけでなく、その背景にある文化や地域、福祉、教育、経営など、社会とのつながりまで幅広く伝えるWEBメディアです。

情報があふれる時代だからこそ、私たちは「何を知るか」だけでなく、「どう理解し、自分なりに考えるか」が、これからますます大切になると考えています。

紙面だけでは届けきれなかった情報を、WEBならではのスピードと機能を生かして発信し、読者一人ひとりが日々の出来事や社会の動きを自分なりに捉えるための「ものさし」となる情報をお届けします。

02 「文化時報デジタル」で広がる、4つの価値

① いち早く知る

最新のトピックスを、紙面よりも先に。

WEBだからこそ、今知りたい情報をタイムリーにお届けします。

② 世界が広がる

紙では届けきれない、WEB限定の特集や連載もお読みいただけます。

<Web限定コンテンツ>

人生の節目／生き方と悩み／日本の深層文化／組織と経営／宗教の現場

③ 見方が変わる

宗教界だけではなく、宗教界と社会とのつながりまで視野を広げられます。

文化・地域・福祉・教育・経営など、社会を多角的に読み解くテーマもお届けします。

④ いつでも役立つ

必要な情報を、必要なときに探し、読み返すことができます。

記事検索や保存機能により、サイトにアクセスするだけで欲しい情報が手に入ります。

03 「文化時報デジタル」で出来ること

文化時報デジタルでは、WEBならではの記事をご覧いただけるほか、各機能をご利用いただけます。

<記事一覧>

- ☐ 新聞掲載記事
- ☐ Web限定連載・特集記事
- ☐ 全国の宗教者が地域ニュースを発信・「地域特派員制度」による寄稿記事

<機能一覧>

- ☐ 記事検索・記事保存
 - ☐ 有識者が独自の視点でコメントを発信・「プリズムコメント」
 - ☐ 好きな記事を贈れる・「ギフト機能」
 - ☐ 紙面ビューア
 - ☐ スマートフォン・タブレット・PCに対応
-

04 WEBならではのコンテンツを公開

文化時報デジタルが目指すのは、知識や情報を増やすだけではなく、新しい視点や理解と出会い、自分なりに物事を考えるための「ものさし」を育むことです。

そこで、WEB限定で記者独自の視点をお届けするシリーズ記事の連載をスタート。創刊と同時に配信した記事の中から、おすすめする3本をピックアップします。

・【ニュース熱視線】①

募金や祈りは被災地復興の力になるのか？ 道心寺住職・露の五九洛さん

長い歴史を持つ伝統宗教の宗教者たちは、混沌とした「今」をどのように見つめ、感じているのか。解説記事「ニュース熱視線」の第1回は、落語家兼僧侶の露の五九洛さんに、被災地復興について尋ねました。

(<https://bunkajiho.digital/articles/article-38d998acb477>)

・【静けさを歩く】①隨心院

謎に包まれた美女・小野小町の生き方に学ぶ

観光客の喧騒を離れ、静かな神社仏閣を訪ねて自らの生き方を見つめる「静けさを歩く」。絶世の美女と称された謎多き小野小町ゆかりの京都・隨心院で、女性の恋愛とキャリアについて考えました。

(<https://bunkajiho.digital/articles/article-5fae9eb7faf6>)

・【解決！家事事件—法律と宗教—】①

妻が不倫…でも慰謝料は請求棄却

「解決！家事事件—法律と宗教—」は、離婚や相続などの「家事事件」を、法律と宗教の両面で読み解くシリーズ。身近なトラブルや相談について、法律家と宗教家のそれぞれのアプローチから、解決策を探ります。

(<https://bunkajiho.digital/articles/article-6285d95db4dc>)

読者一人ひとりに、「知るだけで、終わらない。」新しい読者体験を提供していきます。

サービス概要

サービス名：文化時報デジタル

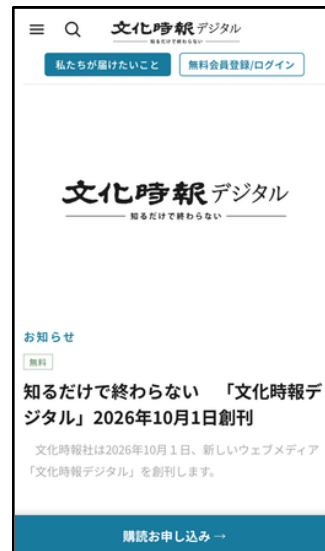
オープン：2026年10月1日

URL：https://bunkajiho.digital

▼PC版



▼SP版



※各機能については順次実装予定です。

※サービス内容は予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

代表コメント

紙の新聞である宗教専門紙「文化時報」が1923（大正12）年に創刊してから103年。2026（令和8）年10月1日に創刊した「文化時報デジタル」は、

「知るだけで終わらない」

「読み終わった後に、見えるものが変わる」

をキャッチフレーズに、新しい宗教報道を展開します。

情報があふれ、人工知能（AI）が目覚ましい進化を遂げる現代において、私たちが目指すのは、人間が自分で考えるための「ものさし」の提供です。

ニュースや出来事をただ報じるだけではなく、背景まで丁寧に掘り下げ、宗教とのつながりを読み解いてお届けします。

ぜひ1本でも多くの記事を読むことで、考えるヒントを得ていただければと思います。

文化時報社について

宗教専門紙「文化時報」では、特定の宗教・宗派にとらわれず、神社やお寺、教団関連など、全国の宗教に関する多彩な情報を発信しています。

神社仏閣や教団そのものの情報を掲載するだけでなく、宗教教団・宗教者が手がける医療・福祉や学校教育、関連業者などの動向も取り上げています。

会社概要

会社名：株式会社文化時報社

本社所在地：〒600-8243 京都府京都市下京区猪熊通梅小路上る南夷町170

代表取締役：小野木 康雄

設立：1923（大正12）年

事業内容：宗教専門紙「文化時報」の発行

HP：<https://bunkajiho.co.jp/>

報道関係の方からのお問い合わせ先

株式会社文化時報社

担当者名：大橋(オオハシ)・今野(コンノ)

電話番号：075-371-0159（受付時間10時～17時）

メールアドレス：info@bunkajiho.co.jp

問い合わせフォーム：<https://bunkajiho.co.jp/contact.html>
